

## (19) 日本国特許庁 (JP)

# ① 特許出願公開

## ⑩公開特許公報(A)

昭58-18928

⑤Int. Cl.³H 01 L 21/306

識別記号

庁内整理番号 8223-5F ❸公開 昭和58年(1983)2月3日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 2 頁)

### 分半導体装置の製法

创特

爾 昭56—118036

❷出

图56(1981)7月28日

@発明 君

藤定正一

東京都港区芝五丁目33番1号日

本電気株式会社内

⑦発 明 者 加藤正美

東京都港区芝五丁目33番1号日

本電気株式会社内

⑪出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目33番1号

砂代 理 人 弁理士 内原晋

#### 明 細 書

発明の名称
半導体装置の製法

2. 特許請求の範囲

半導体薄膜基板の表面の平坦度を得る場合に、 部分触剤法を用いる事を特徴とする半導体装置の 製法。

3. 発明の詳細な説明

本発明は薄膜基板、特にSi,GaAs等の半導体 基板上に薄膜を始晶成長させた基板(以後エピウェハーと呼ぶ)に関するものである。

半導体基板上に薄膜を結晶成長させる場合、半 導体基板上の半導体物質のクズやゴミ等により形 成されたエピウェハーの表面に突起物が出来てい た。これらの突起物は、エピウェハーを用いて半 導体装置(以後、ウェハーと呼ぶ)を製造する場 合に、現在は大部分のウェハーがマスクを用いた 写真做対法により索子(以後ペレットと呼ぶ)を製造しているために、写真做対のためのマスクとウェハーの密着不良を引き起こし、ひいてはペレットパターンの形力を起こしていた。 製品品質のため、変化生産性の低下を引き起こしていた。 方法 中ののたい ではエピクェハーを選集となり、対していたのでは、不要な突起部のでは、正着する事になって、ある大きさいた。 しかとながら、 といれたのでは、 おいまして、 かいましたが のでは、 ないないない かいましたが かいましたが かいましたが かいましたが かいましたが かった の問題点があった。

本発明は上配問題点を除去する事により、製品品質の向上及び生産性の向上を図る事を目的としたエピウェハー表面を平担にするための方法を提供するものである。

すなわち、本発明は部分蝕剤法を用いて平均に したものであり、以下に本発明を実施例により説 明する。第1図(a)は突起物のあるエピウェヘーの 平面図。(b)はその側面図である。第2図は本発明 の実施例を示す上記エピウェハーの断面図である。 まづ、突起物2のあるエピウェハー1の表面に耐 腐蝕性物質(以下、レジストと呼ぶ)3をエピウ ェヘーを高速で回転させながらレジストを摘下す る事により益布する。本方法による強布では突起 物製面には他の部分に比較し相当薄い膜しか付着 しない (第2図(a))。次に、突起物2の寮面に付 着した薄いレジストが除去されるまでウェハー表 面のレジストを除去する(第2図(b))。との時、 他の部分のレジストも除去されるがレジスト膜厚 が厚いので一部表面層が除去されるのみで大部分 が残る。次に、放レジスト3を保護膜として突起 物を触刺して除去する(第2図(c))。最後に、レ **ジスト3を除去すると不要な奥起物のみが除去さ** れエピウェハー装面の突起はなくなる。

以上の様に本発明によれば突起物の大きさに関係なくエピウェハー表面の突起物を除去出来、該 突起物により引き起こされていたマスクとの密着 不良、及びマスクへの傷等の問題が解消され、ペ レット製品品質及び生産性の向上を図る事が出来る。

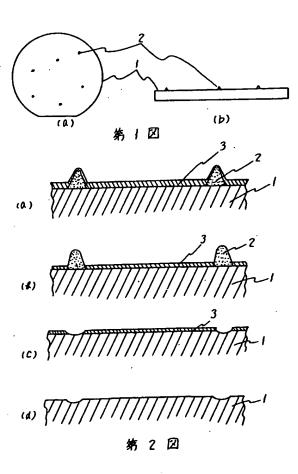
#### 4. 図面の簡単な説明

第1図(a) は表面に突起があるエピウェハーの平面図、(b) はその断面図である。第2図(a)~(d) は本発明の一実施例による製造方法を示す断面図である。

1 ……結晶成長させた半導体基板(エピウェハー)、2 ……エピウェハー上に出来た突起物、3 ……レジスト。

代理人 弁理士 内 原





PAT-NO:

JP358018928A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 58018928 A

TITLE:

MANUFACTURE OF **SEMICONDUCTOR** DEVICE

PUBN-DATE:

February 3, 1983

INVENTOR-INFORMATION: NAME FUJISADA, SHOICHI KATO, MASAMI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

**NEC CORP** 

N/A

APPL-NO:

JP56118036

APPL-DATE:

July 28, 1981

INT-CL (IPC): H01L021/306

US-CL-CURRENT: 216/18, 257/E21.219, 438/FOR.132

## ABSTRACT:

PURPOSE: To smooth the surface of a **semiconductor** thin film substrate by using partial etching.

CONSTITUTION: While rotating an epitaxial wafer 1 having protrusion 2 at high speed a **resist** 3 is dropped to the wafer surface. The resultant film covering the surface of the protrusion is far thinner than other portion of the film. This thinner film portion is selectively removed, then the protrusion is etched with the resist 3 applied as a mask, and finally the resist 3 is removed, making the surface without any protrusion available. Therefore, pour contact with a mask and mask damage can be avoided.

COPYRIGHT: (C)1983, JPO& Japio

1/2/06, EAST Version: 2.0.1.4

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

58-018928

(43) Date of publication of application: 03.02.1983

(51)Int.CI.

H01L 21/306

(21)Application number: 56-118036

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing:

28.07.1981

(72)Inventor: FUJISADA SHOICHI

KATO MASAMI

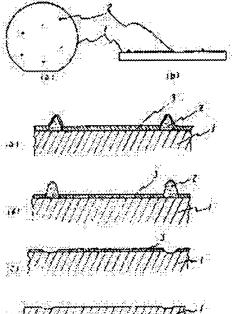
## (54) MANUFACTURE OF SEMICONDUCTOR DEVICE

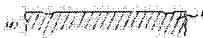
(57)Abstract:

PURPOSE: To smooth the surface of a semiconductor

thin film substrate by using partial etching.

CONSTITUTION: While rotating an epitaxial wafer 1 having protrusion 2 at high speed a resist 3 is dropped to the wafer surface. The resultant film covering the surface of the protrusion is far thinner than other portion of the film. This thinner film portion is selectively removed, then the protrusion is etched with the resist 3 applied as a mask, and finally the resist 3 is removed, making the surface without any protrusion available. Therefore, pour contact with a mask and mask damage can be avoided.





#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration] [Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office